

**株式会社 松屋 2022年1月上速報**

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	26.0	1月の銀座店は、売上高が前年に対して約3割に迫る伸びを示しました。特に、ラグジュアリーブランドの売上高が同約50%増、時計(同約40%増)・宝飾(同2.4倍)と高価格帯商品群が大幅に売上を伸ばし、全館を強く牽引いたしました。また、化粧品も同約18%増となる等、クリアランスセール(同1割増)と並行してプロパー商材が堅調に推移いたしました。なお、オミクロン株の拡大については、東京都の方針に沿った酒類の提供・会食の人数等を実施した8階レストランシティを除き、全館において通常営業を継続、また、月を通して上記商品カテゴリーが好調な売上を維持し、1月上売上高対前年比においてその影響は軽微に留められました。

(ご参考)

銀座店	27.4	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。
浅草店	12.2	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。

※「2022年1月上報告」は、2022/2/10(木)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 (株)松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課 関 泰程  
Tel 03-3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555